

入学試験問題  
一般入学試験 2期  
〔 英語 ・ 数学 ・ 国語 〕

(解答時間:各50分)

令和 4年 3月 3日(木)

第1解答科目 解答時間 9:30~10:20

第2解答科目 解答時間 10:30~11:20

【注意事項】

- 問題冊子(本紙)、解答用紙が各教科1枚あり、試験問題は全、26 ページあります。
  - 次のうち2教科2科目を選択し、解答してください。
  - 出願時に CEFR スコアを提出済みで、英語の受験免除を希望する場合は、第1解答科目に英語以外の科目を解答してください。  
**英語** (1)~(4)ページ、**数学** (5)~(10)ページ、**国語** (26)~(12)ページ、  
[※ 国語のみ右開きのため]
- 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 解答はすべて各教科の解答用紙に記入してください。
- 試験中に問題冊子や解答用紙の印刷不鮮明等気づいた場合は、静かに手を挙げて監督者に知らせてください。
- 解答用紙の指定された箇所に必ず受験番号と氏名を記入してください。
- 問題文及び設問文は声に出して読まないようにしてください。
- 試験終了の合図があったら、すみやかに筆記具をおき、解答をやめてください。  
指示に従わない場合は不正行為となることがあります。
- 不正行為について
  - 不正行為には厳正に対処します。
  - 不正行為を行った事実が発覚した場合は、その時点で受験を取りやめさせ退室させます。
- 問題冊子・解答用紙はいずれも回収します。

受験番号

氏 名



# 〔 英 語 〕

## 【注意事項】

1. 試験問題は(2)～(4)ページです。
2. 英語の問題は左開きです。
3. 解答はすべて**英語**の解答用紙に記入してください。

Part I. 以下の英文を読み、設問に答えなさい。

The Uros are a very old Indian (a) tribe that lives on Lake Titicaca, in Peru. Lake Titicaca is one of the highest lakes in the world. It is 12,500 feet ( ① ) sea level. The Uros (1) live there for hundreds of years on small floating islands. They make these islands themselves.

The Uros use totora reeds<sup>1</sup> to make their floating islands. Totora reeds are tall plants that grow in the lake. The Uros (b) tie the reeds together to make rafts<sup>2</sup>. These are about 4 to 8 feet thick. When the reeds get soft, the Uros must put new ones on top. These islands last for about thirty years. Then they make new ones. There are forty-two of these islands on the lake. Each island (2) be home to several families. The larger islands have about ten families. The smaller islands have two or three families that live on them. Their houses, their furniture, and their boats (3) make of totora reeds as well.

The Uros have many other uses for the totora reed. One important use is for food. For instance, they eat the tender ( ② ) of the plant. They also make a (c) flour from the totora, and they use it to make bread. They even make tea from its flowers. Another important use is for medicine. To (d) take away pain, they wrap the plant around the place where they have pain. Finally, when they need a change from the totora plant, they take it to the (e) mainland and exchange it to get other foods or medicines they need.

The Uros have a very ( ③ ) of life. The men go (4) fish and hunt birds. The women cook on a fire over ( ④ ) stones. This way they do not burn the totora under it. The women also make and sell handicrafts to tourists.

The Uros like ( ⑤ ), too. Some boats have motors. Some houses have solar panels, and they have televisions. The main island has a radio station, and it plays music for several hours a day.

Sadly, more and more young Uros are going to the (e) mainland for jobs. ( ⑥ ) Uros who live on the islands may get smaller. In that case, the Uros and their traditional way of life could disappear.

注：1. totora reed 「トトラ葦」、2. raft 「いかだ」

(出典：Broukal, Milada. *What a World Reading 1: Amazing Stories from Around the Globe - second edition*, p. 94, Pearson Education, Inc., 2011 より一部抜粋。出題の都合上、原文の一部に変更を加えている。)

1. 本文中の下線部(1)～(4)の動詞の正しい形を、①～④から選び記号で答えなさい。

- |          |        |              |           |              |
|----------|--------|--------------|-----------|--------------|
| (1) live | ① live | ② are living | ③ lived   | ④ have lived |
| (2) be   | ① is   | ② was        | ③ are     | ④ were       |
| (3) make | ① make | ② are making | ③ made    | ④ are made   |
| (4) fish | ① fish | ② fishes     | ③ fishing | ④ fished     |

2. ①～⑥の空欄に入る適切な語を次の(a)～(f)より選び記号で答えなさい。ただし、文頭にくる語も小文字で示してある。

- |                     |                       |           |            |
|---------------------|-----------------------|-----------|------------|
| (a) traditional way | (b) modern technology | (c) above | (d) bottom |
| (e) a pile of       | (f) the number of     |           |            |

3. 本文中の二重下線部(a)～(e)の語句の、文中での意味に最も近い語を、①～④から選び記号で答えなさい。

- |               |                   |               |                            |                 |
|---------------|-------------------|---------------|----------------------------|-----------------|
| (a) tribe     | ① group           | ② globe       | ③ tribute                  | ④ village       |
| (b) tie       | ① compete         | ② connect     | ③ touch                    | ④ tough         |
| (c) flour     | ① float           | ② flower      | ③ powder                   | ④ sugar         |
| (d) take away | ① reduce          | ② remove      | ③ restrict                 | ④ put away      |
| (e) mainland  | ① floating island | ② main island | ③ main area of the country | ④ larger island |

4. 以下の英文が本文の内容と合うように、①、②から適切な語句を選び記号で答えなさい。

- (1) The islands that the Uros live on ( ① last forever / ② are different sizes ).
- (2) The Uros make floating islands ( ① with plants / ② with woods ).
- (3) The Uros use totora reeds ( ① in many ways / ② only to make bread ).
- (4) Young Uros are going to the mainland ( ① to get new medicine / ② for jobs ).
- (5) When the Uros want to eat something different, they ( ① grow new plants / ② use totora plant as an exchange ).

Part II. 以下の会話文を読み、設問に答えなさい。

Lisa : ( ① ) You look down.

Bob : I had a big fight with my girlfriend. She was late for our date, and I shouted at her loudly. (a) I shouldn't have done such a stupid thing.

Lisa : (b) あなたがそんなに怒るなんて本当に珍しいわね。

Bob : I know. I had a long day at work yesterday. If I hadn't worked overtime, I wouldn't have been so tired.

Lisa : ( ② ) If you apologize to her from the bottom of your heart, she will forgive you.

Bob : ( ③ ) I wish I could have had a happy time with her.

Lisa : (c) 彼女に電話して謝ったら?

Bob : Yeah, I will do that.

(出典：稿本浩美、濱田真由美 他、*Grammar Network: コミュニケーションにリンクする英文法*, p. 84, センゲージ ラーニング株式会社, 2019 より一部抜粋。出題の都合上、原文の一部に変更を加えている。)

1. 会話文が成立するように、空欄①～③に適切なフレーズを以下から選び記号で答えなさい。

- (1) Excuse me.                      (2) I hope so.                      (3) What's wrong?  
(4) Don't worry.                      (5) Are you joking?

2. 下線部(a)と最も近い意味になる文章を選び記号で答えなさい。

- (1) I have done such a stupid thing.  
(2) I wish I hadn't done such a stupid thing.  
(3) I don't regret having done such a stupid thing.

3. 下線部(b)、(c)の日本語の意味になるよう以下の語句を並べ替えて英文を完成させ、3番目と6番目にくる語の番号を書きなさい。ただし、文頭にくる語も小文字で示してある。

- (b) ① really   ② you   ③ so angry   ④ it's   ⑤ unusual   ⑥ for   ⑦ be   ⑧ to  
(c) ① you   ② call her   ③ sorry   ④ don't   ⑤ say   ⑥ why   ⑦ and

4. 以下の文章が本文の内容と合致していれば T を、合致していなければ F と書きなさい。

- (1) Bob is looking down.  
(2) Lisa suggested to Bob that he apologize to his girlfriend.  
(3) Bob had a good time with his girlfriend.

# 〔 数 学 〕

## 【注意事項】

1. 試験問題は(6)～(10)ページです。
2. 数学の問題は左開きです。
3. 解答はすべて**数学**の解答用紙に記入してください。

## 第1問

(1) 次の式を計算して簡単にしなさい。

$$\textcircled{1} -\frac{3}{4}a - \left(\frac{3}{2}a - \frac{1}{4}\right)^2$$

$$\textcircled{2} 3^2 - \left\{\frac{13}{2} - \left(\frac{2}{3} - \frac{5}{4}\right) \times \frac{6}{7}\right\}$$

$$\textcircled{3} -9x \div 12xy \times \left(-\frac{8}{3}xy\right)$$

$$\textcircled{4} \left(\sqrt{\frac{2}{3}} - \sqrt{\frac{3}{2}}\right)^2$$

(2) 次の式を因数分解しなさい。

$$\textcircled{1} (a + 2b)x - (a + 2b)y$$

$$\textcircled{2} 4a^2 - 9b^2 + 6bc - c^2$$

$$\textcircled{3} x^2 + \sqrt{2}x - 4$$

$$\textcircled{4} a^2 + b^2 + c^2 + 2ab + 2bc + 2ca$$



## 第 2 問

(1) 次の不等式を解きなさい。

①  $-x + 1 < 2x + 1 < 4x - 5$

②  $|3x - 2| \geq x + 2$

(2) 次の問いに答えなさい。

① A,B,C,D,E の 5 人から 3 人選んで 1 列に並ぶとき、並び方は何通りあるか。

② A,B,C,D,E の 5 人が円形に並ぶとき、並び方は何通りあるか。

③ A,B,C,D,E の 5 人が円形に並ぶとき、A と B がとなりどうしにならない並び方は何通りあるか。

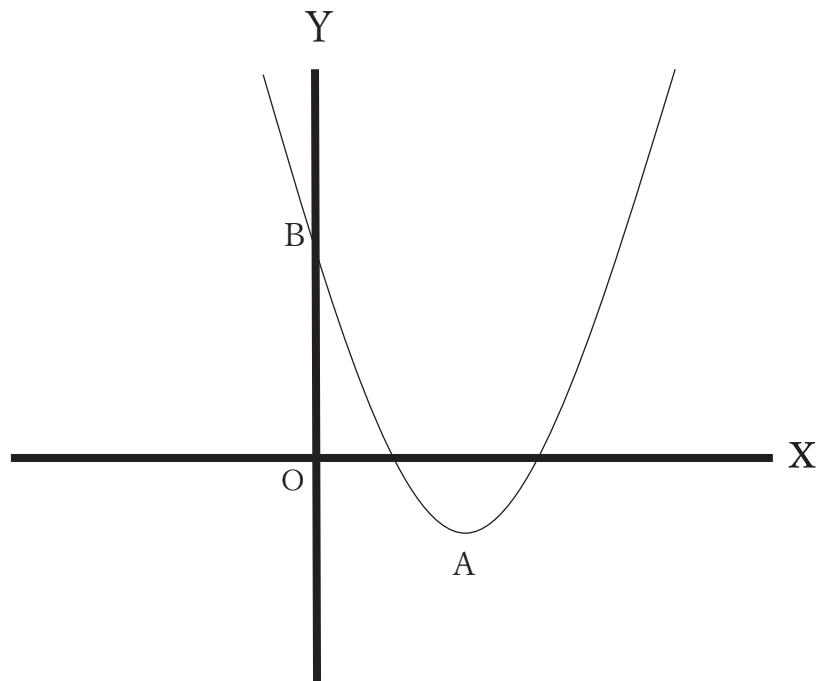
④ A,B,C,D,E の 5 人を 3 人と 2 人の 2 つのグループに分けると、分け方は何通りあるか。

第3問

図の放物線は、関数  $y = x^2 - 4x + 3$  のグラフを表している。

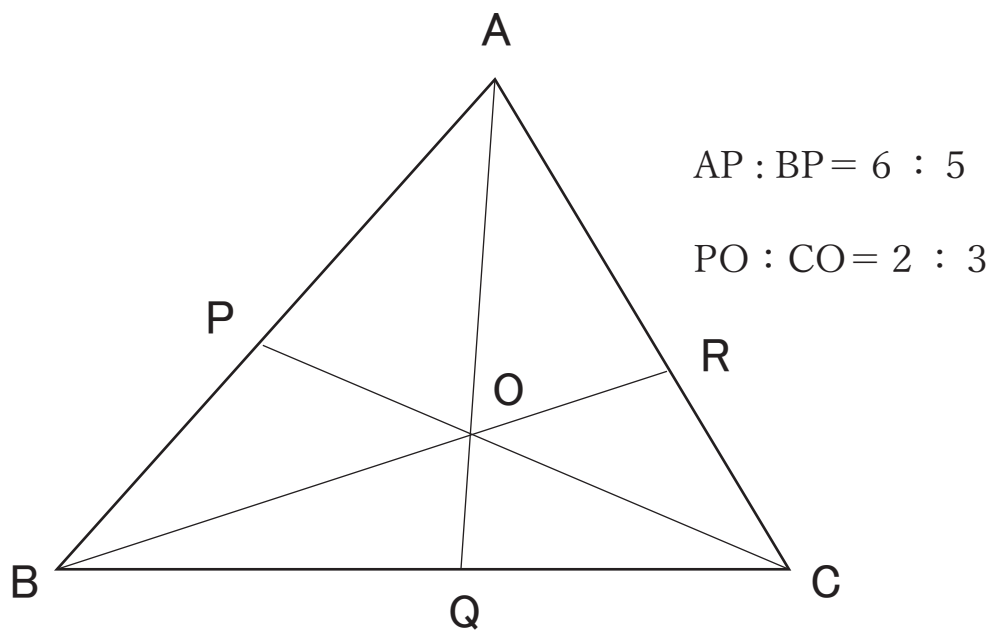
(1) 頂点 A の座標を求めよ。

(2) 放物線  $y = x^2 - 4x + 3$  直線  $y = 2x + b$  が接するとき、 $b$  の値を求めよ。



第4問

下の図を見て、次の問いに答えなさい。

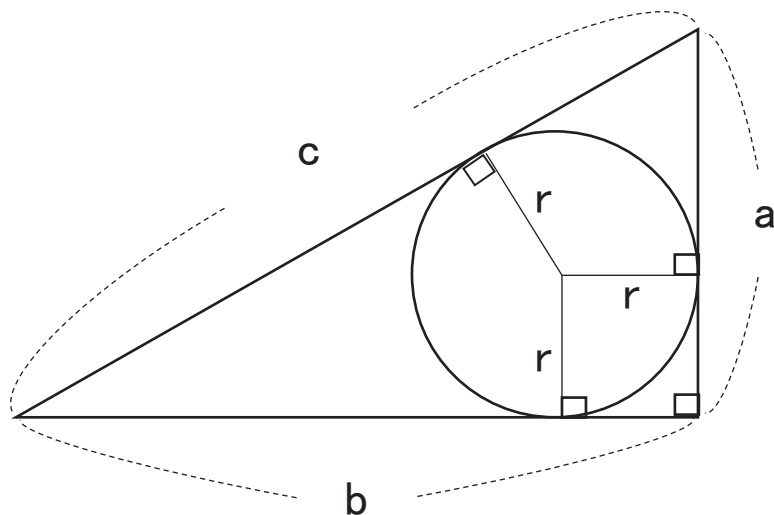


(1)  $CR : RA$  を求めよ。

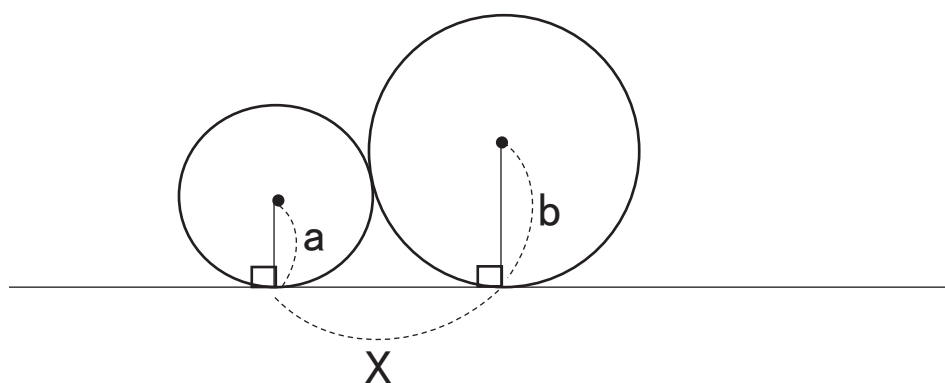
(2)  $BQ : QC$  を求めよ。

第5問

- (1) 図のような3辺の長さが  $a, b, c$  の直角三角形の内接円の半径  $r$  を  $a, b, c$  を使って表せ。



- (2) 図のように直線上で接する2つの円があるとき、接点間の距離  $X$  の長さを2つの円の半径  $a, b$  を使って表せ。





問六・傍線部㊦について、次の問いに答えなさい。

(一) 本文中の現代語訳として適切なものを、次のア～オのうちから最も適切なものを一つ選び、記号で答えなさい。

㊦ 昔の若人は、さるすける物思ひをなんしける。

- ア. 昔の若者は、そうした分かりやすい恋に憧れたものだ。
- イ. 昔の若者は、そういう恋をどうして避けてしたのだろうか。
- ウ. 昔の若者は、そういう恋に打ち込んだ憂いをしたものだ。
- エ. 昔の若者は、そのような物事を考え込んでいたものだ。
- オ. 昔の若者は、そのような物事を考える時間はなかったに違いない。

(二) この傍線部㊦は、作者のこの話に対する批評の言葉であるが、この他に作者が登場人物に対して批判したことばがあります。その部分を抜き出して書きなさい。

問四・傍線部①について、このように思ったのは誰か。次のア～オのうちから最も適切なものを一つ選び、記号で答えなさい。

① いとかくしもあらじ

- ア. わかきをとこ
- イ. 女
- ウ. 親
- エ. 翁
- オ. 作者

問五・傍線部②について、現代では何時頃のことか。次のア～オのうちから最も適切なものを一つ選び、記号で答えなさい。

② 戌の時

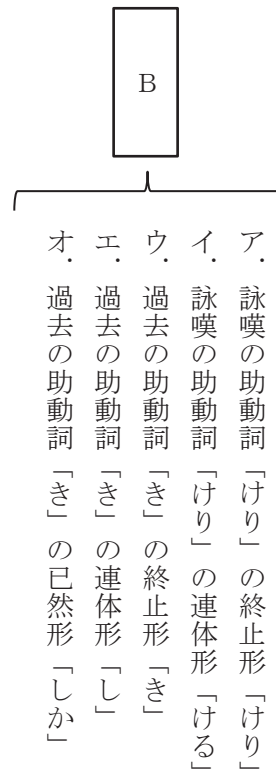
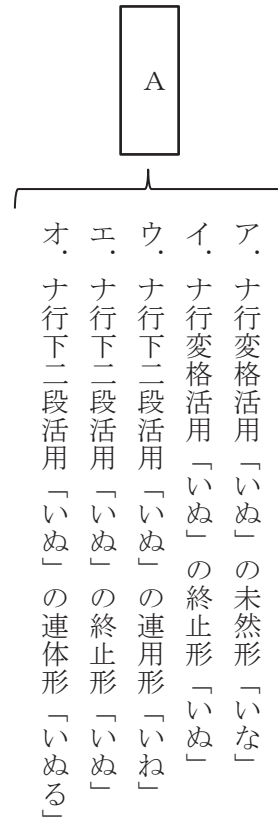
- ア. 正刻 午前六時
- イ. 正刻 午前九時
- ウ. 正刻 午後一時
- エ. 正刻 午後四時
- オ. 正刻 午後八時

問二.

A

B

にあてはまる助動詞の活用形を次の各群のア～オのうちから、それぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。



問三. 傍線部⑦について、なぜそのようなようになったのか、次のア～オのうちから最も適切なもの一つを選び、記号で答えなさい。

⑦ 親あわてにけり

- ア. 息子が息を引き取ってしまったから
- イ. 息子が気を失ってしまったから
- ウ. 息子が眠ってしまったから
- エ. 息子が行方不明になってしまったから
- オ. 息子が夢でうなされていたから



問一・傍線部①～④の語の本文中の現代語訳として適切なものを、次の各群のア～オのうちから、それぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

① けしうはあらぬ

- ア. 容姿がはっきりしない
- イ. 容姿がわからない
- ウ. 容姿が良くはない
- エ. 容姿が悪くはない
- オ. 容姿があやしい

② すまふ力

- ア. 追い出す力
- イ. 判断する力
- ウ. 協力する力
- エ. 適当に答える力
- オ. 抵抗する力

③ よしなし

- ア. 関係がない
- イ. つまらない
- ウ. 方法がない
- エ. 根拠がない
- オ. 無意味だ

④ かなし

- ア. かなしい
- イ. かわいい
- ウ. すばらしい
- エ. いとしい
- オ. おもしろい

三. 次の文章は伊勢物語の一節である。この文章を読んで後の問いに答えなさい。

むかし、わかきをとこ、① けしうはあらぬ 女を思ひけり。さかしらする親ありて、思ひもぞつくとて、この女をほかへ追ひやらむとす。さこそいへ、まだ追ひやらず。人の子なれば、まだ心いきほひなかりければ、とどむるいきほひなし。

女もいやしければ、② すまふ力 なし。さる間あひだに思ひはいやまさりにまさる。にはかに、親、この女を追ひうつ。男、血の涙を流せども、とどむる③ よしなし。率みていでて A。男、泣く泣くよめる。

いでていなば誰か別れのかたからんありしにまさる今日けふは④ かなしも

とよみて、絶え入りけり。⑤ 親あわてにけり。なほ、思ひてこそいひ B、⑥ いとかくしもあらじと思ふに、しんじち 眞実に絶え入りにければ、まどひて願ぐあひたてけり。今日けふの入相いりあひばかりに絶え入りて、またの日の⑦ 戌の時ばかりになん、からうじていきいでたりける。⑧ 昔の若人は、さるすける物思ひをなんしける。今の翁おきな、まさになむや。

(『伊勢物語』による)

二. 次の①～⑤は、文学作品の冒頭部分です。それぞれの作者名を後のア～オから選び、記号で答えなさい。

① 私が自分の祖父のある事を知ったのは、私の母が産後の病気で死に、その後二月程経って不意に祖父が私の前に現れてきた、その時であった。私の六歳の時であった。

② 私はその人を常に先生と呼んでいた。だからここでもただ先生と書くだけで本名は打ち明けない。これは世間をはばかる遠慮というよりも、そのほうが私にとって自然だからである。

③ 四里の道は長かった。その間に青緞の市の立つ羽生の町があった。田圃にはげんげが咲き豪家の垣からは八重桜が散りこぼれた。赤い蹴出（ケダシ）を出した田舎の姐さんがおりおり通った。

④ 幼時から父は、私によく、金閣のことを語った。私の生まれたのは、舞鶴から東北の、日本海へ突き出たうらさびしい岬である。父の故郷はそこではなく、舞鶴東郊の志楽である。懇望されて、僧籍に入り、辺鄙な岬の寺の住職になり、その地で妻をもらって、私という子を設けた。

⑤ ある日の事でございます。御釈迦様は極楽の蓮池のふちを、独りでぶらぶら御歩きになつていらつしやいました。池の中に咲いている蓮の花は、みんな玉のようにまっ白で、そのまん中にある金色の蕊からは、何とも云えない好い匂が、絶間なくあたりへ溢れて居ります。極楽は丁度朝なのでございましょう。

ア. 三島由紀夫

イ. 芥川龍之介

ウ. 夏目漱石

エ. 志賀直哉

オ. 田山花袋

問八．傍線部㉔について、どのような判断か。次のア～オのうちから最もふさわしいものを一つ選び、記号で答えなさい。

㉔ 自分は自分だという判断

- ア. 人を非難したり、蔑んだりすることはせず、自分を褒めてもらうことだけすればよいという判断
- イ. 人から褒めてもらいたくて、努力をしている人がいることを意識すべきであるという判断
- ウ. 他人と思考や意見が異なっても、自分が好きなこと自由にすれば良いという判断
- エ. 有名になりたい、人から褒めてもらいたい、ゆえに自分が好きなことを自由にすれば良いという判断
- オ. 仲間が大勢いることの価値がわからないので、自分だけが褒めてもらえば良いという判断

問九．次のア～オのうちから、本文中で述べられていないものはどれか。一つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 多くの人は小さい頃から、勝てば嬉しい、負けると悔しい、という感覚が育っている。
- イ. 「負けず嫌い」という言葉があるから、人間は負けたくないという感覚が育つのである。
- ウ. 努力は、しないよりはした方が良い。成長できることはまちがいないからである。
- エ. 人間には個人差があり、いくら努力しても、才能がある者には、勝てないのである。
- オ. 才能がある者は偉く、才能がない者は人間として駄目だという考えは間違っている。

問六・傍線部㊦について、どういふことなのか。次のア～オのうちから最もふさわしいものを一つ選び、記号で答えなさい。

㊦ 虚しい現実

- ア. 万人にほぼ共通したゴールを子どもたちは隠すこと
- イ. 子どもは褒めて育てようという非情な教育方針
- ウ. 誰もがいずれは褒めてもらえない状況に至ること
- エ. 努力をした者でも、負ければ注目されないこと
- オ. 勝ち続ければ、褒め続けられるということ

問七・傍線部㊧について、どういふ意味か。次のア～オのうちから最もふさわしいものを一つ選び、記号で答えなさい。

㊧ 最終的には支配的になる

- ア. 努力をしても才能を超えることはできないという確率が高いということ
- イ. 努力をしても才能を超えることはできないことを教育者や指導者がけつして口にしないこと
- ウ. 努力をしても才能を超えることはできないということが生まれた時から決まっていること
- エ. 努力をしても才能を超えることはできないということが考えや行動を束縛すること
- オ. 努力をしても才能を超えることはできないということが他の考えを抑圧してしまうこと

問四・傍線部①について、どのことを指しているか。次のア～オのうちから最もふさわしいものを一つ選び、記号で答えなさい。

① これ

- ア. 能力や努力に関係のない勝負
- イ. 勝ち負けに拘るようになること
- ウ. 社会的な感覚
- エ. 勝つか負けるかという経験
- オ. 勝ちたい、負けたくない、といった人生観

問五・傍線部②について、同じ意味を持つ語を、次のア～オのうちから一つ選び、記号で答えなさい。

② たちまち

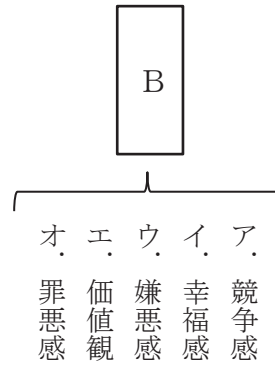
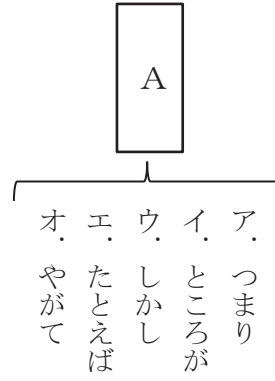
- ア. たまたま
- イ. しばしば
- ウ. やつと
- エ. ときどき
- オ. すぐさま

問二:

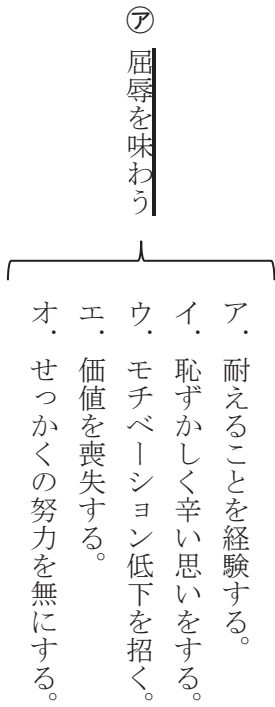
A

B

にあてはまる語句を次の各群のア～オのうちから、それぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。



問三: 傍線部㊦と同じ意味を表すものを、次のア～オのうちから一つ選び、記号で答えなさい。



問一・傍線部①～⑤に相当する漢字を含むものを、次の各群のA～オのうちから、それぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

① クツウ

- A. 公私をクベツしなさい。
- I. シンクして子どもを育てた。
- U. 扉にサイクをしています。
- E. 改まったクチヨウで答える。
- O. クトウテンを正しく使おう。

② サイゲン

- A. 野菜をサイバイする。
- I. サイヨウ試験は難しかった。
- U. 旧友とサイカイする。
- E. コクサイ感覚が求められる。
- O. サイボウが分裂する。

③ ヒンパン

- A. 使用するヒンドが高い。
- I. もっとジヨウヒンに振る舞いなさい。
- U. ヒンプの差が生じている。
- E. 式典のライヒンに招かれた。
- O. 海水浴場近くのカイヒン公園で遊ぶ。

④ センテン

- A. 心のキンセンに触れる言葉であった。
- I. 試合開始がセンゲンされた。
- U. 敵の要地をセンキヨする。
- E. 日本史のセンモン知識を身に付ける。
- O. 彼はソツセンして手本を見せた。

⑤ フキユウ

- A. 雑誌のフロクを楽しみにしている。
- I. 彼は出張でフザイです。
- U. フツウに振る舞ってください。
- E. 谷を挟んでフジンする。
- O. 祖父のフヨウ手続きを申請する。



「才能がなければ、人間として駄目なのだ」というふうには思わない。その考えは間違っている。

僕がいたいのは、競争に勝つことは、偉いことでもなんでもない、という簡単な道理である。勝つことが偉い、金を儲けることが偉い、良い会社に就職することが偉い、そうなることが人としての成功であり、人生の勝者だ、という

B

が僕にはない。

僕は、そういうふう人間を捉えていない。競争には参加しない人もいるし、負けても悔しいと思わない人もいる。たとえば、自分がやりたいことを自由に行っている人などは、競争に勝って大喜びしている人と同じくらい、幸せなのだ。僕自身が、そういうふう考えて生きていく。とにかく、人がどうあれ、㊦ 自分は自分だという判断をする。

例を幾つか挙げよう。僕は有名になりたくない。人から褒められても嬉しくない。仲間が大勢いることの価値がわからない。自分一人で、自分が好きなことをしている時間が一番幸せだから、毎日が楽しくてしかたがない。

もちろん、有名になりたい、人から褒めてもらいたい、と考えて努力をしている人がいることは知っているし、そういう人を非難したり、蔑んだりすることはない。それはその人の自由だ。みんなが自分が好きなことをすれば良い、と考えている。

スポーツでも勉強でも同じで、トップに立つのはほんの一部の人であり、またその人たちも、㊦ **たちまち** トップの座を奪われる運命にある。だから、誰もが、最終的には負ける、といっても過言ではない。

いや、負けても良い。努力をすることに価値がある。そういう言葉も、③ **ヒンパン** に聞かれるけれど、実際問題として、敗者は涙を呑んで、諦める以外にない。目指した道は閉ざされる。周囲から認められ、褒め称えられるのは勝者だけだ。同じように、否それ以上に努力をした者でも、負ければ注目されないし、褒めてもらえない。

これが勝負というもので、非情といえる。子供は褒めて育てよう、という教育方針であっても、誰もがいずれは褒めてもらえない状況に至る。それが万人にほぼ共通したゴールなのだ。

そういう㊥ **虚しい現実** を、子供たちには隠しているわけだ。最初から、「まあ、たいがいは無理なんだけれどね」と教える正直な指導者は滅多にいないだろう。真面目で素直な子供ほど、勝利を信じてしまうが、自分の時間とエネルギーを捧げても、最後は敗者になる。

勉強もスポーツも、努力をすれば、努力をしないとより良い結果が得られるから、成長できることはまちがいない。これは事実だ。しかし、個人の成長が、必ずしも競争の結果には結びつかない。結びつくよりも、結びつかない方が確率が高い。

何故か？

ほとんどの人が既に理解していることなのに、教育者や指導者がけっして口にしない正解。すなわち、「人間には個人差がある」というのが答である。遺伝的なもの、生まれながらのものが、㊧ **最終的には支配的になる**。簡単にいうと、努力をしても、才能を超えることはできない。

そういうときに、いや勉強のし方が悪かった、練習方法に問題があった、という方向へ考えるのが一般的な傾向だが、それもおそらく間違いだらう。才能がある人は、ほとんど勉強しなくても東大に合格できるし、ろくな練習をしなくてもプロの選手になれる。

統計的な調査によると、小さい子供のうちほど、練習（あるいは環境）が結果につながる。しかし、年齢が高くなるほど、④ **センテ** 的な才能に逆転される。そういうものようである。

この事実があるから、「サラブレッド」などという表現が⑤ **フキユウ** しているのだ。

僕は今ここで、「才能がある者には、いくら努力しても勝てない」ということを書いているのだが、しかし、「才能がある者が偉い」とか、

一、次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

競争に勝つために勉強をする、というのは、わりと一般的な考え方といえるだろう。塾生とか受験生は、「必勝」という二文字が書かれた鉢巻きを締めている。勉強部屋には、この二文字を書いた紙が壁に掲げられている。彼らは、勝つことを目指して努力をしているように見える。

これは、スポーツでも同じだ。試合に勝つことが、練習をするときのモチベーションになる。勝つことが、夢であり目的なのだ。

しかし、よく考えてもらいたい。勝つことで何が得られるのだろうか？ まず一番に思い浮かぶのは、周囲のみんなが喜んでくれる、という状況。その中で自分も嬉しくなる。そんなシチュエーションを想像しているから、勝つことに価値がある、という感覚になるものと思われる。

「負けず嫌い」という言葉があつて、負けたくない、負けるのは嫌だ、という一心で努力をする人もいる。負けることは①屈辱を味わうことだ。その①クツウは耐えられない、というわけである。

多くの人が、子供の頃から小ささまざまな勝負や競争で、勝つか負けるかという経験を重ねている。その中で、勝てば嬉しい、負けると悔しい、という社会的な感覚が育つため、勝ち負けに拘るようになり、とにかく勝ちたい、負けたくない、といった人生観を持つ人が少なくなないように観察される。

ジャンケンのように、能力や努力に関係のない勝負もある。賭け事も①これに近いかもしれない。ジャンケンでも、勝つと嬉しいし、負けると悔しい。確率は（引分けを除けば）五分五分、

A
---

 半分が勝ち、半分は負けになる。

また、勝負は一回きりではない。何度も続けて、②サイゲンなく繰り返される。そうなると、一度勝つても、次は負けるかもしれない。勝つ確率が五十パーセントだとすると、十回勝ち続ける確率は、 $0.1$ パーセント。つまり、千人に一人だけしか勝ち続けることはできない。二十回ならば、百万人に一人だけになる。

それ以外の人は、どこかで負ける。トーナメント方式ならば、一度負けたら脱落なので、ほとんどの人は敗者になる道理である。

# 〔 国 語 〕

## 【注意事項】

1. 試験問題は(25)～(12)ページです。
2. 国語の問題は右開きです。
3. 解答はすべて「国語」の解答用紙に記入してください。

2022年度 名古屋芸術大学  
 芸術学科（音楽領域、舞台芸術領域、芸術教養領域、美術領域），子ども学科  
 一般選抜 一般入学試験2期 入学試験問題 解答（英語）

配点    Part I: 1-4    3点×20問 = 60点  
           Part II: 1-2    3点× 4問 = 12点  
                       3-4    4点× 7問 = 28点

Part I.

1	(1) ④	(2) ①	(3) ④	(4) ③
---	-------	-------	-------	-------

2	① c	② d	③ a	④ e	⑤ b	⑥ f
---	-----	-----	-----	-----	-----	-----

3	(a) ①	(b) ②	(c) ③	(d) ②	(e) ③
---	-------	-------	-------	-------	-------

4	(1) ②	(2) ①	(3) ①	(4) ②	(5) ②
---	-------	-------	-------	-------	-------

Part II.

1	① (3)	② (4)	③ (2)
---	-------	-------	-------

2	(2)
---	-----

3	(b)-3 ⑤	(b)-6 ⑧	(c)-3 ①	(c)-6 ⑤
---	---------	---------	---------	---------

4	(1) F	(2) T	(3) F
---	-------	-------	-------

解答

(配点:20問×各5点)

第1問

(1)	①	$-\frac{9}{4}a^2 - \frac{1}{16}$	②	2
	③	$2x$	④	$\frac{1}{6}$
(2)	①	$(a+2b)(x-y)$	②	$(2a+3b-c)(2a-3b+c)$
	③	$(x+2\sqrt{2})(x-\sqrt{2})$	④	$(a+b+c)^2$

第2問

(1)	①	$3 < x$	②	$x \leq 0, 2 \leq x$
(2)	①	60通り	②	24通り
	③	12通り	④	10通り

第3問

(1)	$(2, -1)$	(2)	$b = -6$
-----	-----------	-----	----------

第4問

(1)	15:22	(2)	11:9
-----	-------	-----	------

第5問

(1)	$r = \frac{ab}{a+b+c}$	(2)	$x = 2\sqrt{ab}$
-----	------------------------	-----	------------------

令和4年度 名古屋芸術大学

一般入学試験2期 【国語】

解答用紙

受験番号

氏名

一

問一.

- ①
- イ
- ②
- エ
- ③
- ア
- ④
- オ
- ⑤
- ウ

2点×5

一 小 計

問二.

- A
- ア
- B
- エ

3点×2

問三.

- イ

4点

問四.

- ア

4点

問五.

- オ

4点

問六.

- ウ

5点

問七.

- エ

5点

問八.

- ウ

5点

問九.

- イ

7点

二

- ①
- エ
- ②
- ウ
- ③
- オ
- ④
- ア
- ⑤
- イ

4点×5

二 小 計

三

問一.

- ①
- エ
- ②
- オ
- ③
- ウ
- ④
- ア

2点×4

三 小 計

問二.

- A
- イ
- B
- オ

2点×2

問三.

- イ

3点

問四.

- ウ

3点

問五.

- オ

2点

問六.

- (一) ウ

4点

(二)

- さかしらする親

6点

合計点